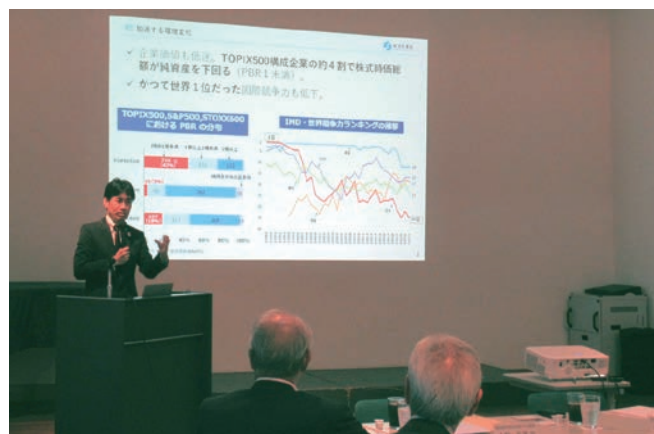


関東経済産業局長と 両毛五市商工会議所会頭が懇談

太田雄彦関東経済産業局長と両毛五市商工会議所会頭との懇談会が、11月8日（水）に正田醤油㈱文右衛門ホールにおいて開催され、当所から正副会頭、専務理事が出席した。

当日は、太田局長より『加速する環境変化、求められる企業の変革』について説明がなされた。続いて、各地商工会議所会頭より地域の経済状況や商工会議所の取り組み等を説明し理解を求めた。

また、太田局長は、懇談会前に正田醤油㈱東工場並びに正田記念館を視察された。



（▲ 説明をする太田関東経済産業局長）

原材料価格・エネルギー価格高騰に対する適切な価格転嫁措置等について 地元国会議員に陳情

（一社）群馬県商工会議所連合会（金子会長・前橋商工会議所会頭）は、11月18日（土）ホテルメトロポリタン高崎で国会議員へ陳情書を提出した。この陳情書は9月に桐生市で開催された第64回群馬県商工会議所議員大会にて決議されたもので、当所の正田会頭は、人手不足・賃金上昇に対する支援、コロナ対策資金の債務据置期間の延長など強く要望した。全体では中小・小規模事業者の厳しい状況への対応を求めた。

当日は県選出国会議員9名、県内各会議所会頭・専務理事21名のほか、群馬県相川産業経済部長が出席し開催された。



（▲ 陳情の様子（左＝正田会頭、右＝笹川議員））



未来を担う産業人材の育成に一役！

㈱とりせん従業員がキャリア教育講座を実施

館林市立一中学校で11月25日（土）、キャリア教育講座が開かれ、全校生徒440人が接客マナー等について学んだ。

同講座は、キャリア教育「職業に関する学習」を通して、社会人



（▲ 実践指導の様子）

としての基本的なあいさつや言葉づかい等を身につけて貰おうとしたもので、当所も「中学・高校での経営者等の講話により将来を担う産業人材の育成」を事業計画の中に盛り込んでいることから、これに協力した。

講師を務めたのは、食品スーパー・㈱とりせんの店舗運営部業務課長の大島まゆみさんら5名、大島さんは接客する際のお辞儀の仕方や言葉づかいなどを実践指導、接客マナーを日常生活にも生かしてと呼びかけ、生徒らはとても勉強になったと話していた。

小学生120人が地元の工業団地を見学

11月27日（月）第十小学校の5年生約120人が、近藤町にある館林金属工業団地協同組合の工場などを見学した。地元にある工業団地にはどのような会社があるのかを知り、早くからものづくりに興味をもってもらおうと、同組合が企画したもの。小学生たちは、㈱岡田製作所（鈴木郁男代表取締役・同組合理事長）をはじめ組合内の5社を見学。その後の授業で調べたことをまとめ、発表会を行った。



（▲ 工場見学の様子）